



オアシス

文責：学長
桑原雅次

出雲芸術アカデミーだより 2024年4月18日発行 第70号

今年の桜開花は例年より遅く、4月に入ってから満開となりました。地球温暖化の影響からか、年々桜開花が早まっていたましたが、むしろ今年の方が以前の風情に戻っているような感覚でした。

さて、本アカデミーも令和6年度が始まりました。計画通りのスケジュールで進めたいところでしたが、日本芸術文化振興会へ補助金を申請していた案件が一部を除いて不採択となりました。しかし、本アカデミーの母体でもある出雲市芸術文化振興財団の計らいもあり、普及啓発事業（特にアウトリーチ活動）は、例年通り実施できる見通しとなりました。また、公演事業については、昨今、不採択が続くようになり大きな課題として受け止めなければなりません。今年度は2公演を合体させて取り組みますが、クオリティーを落とすことなくより芸術性の高い公演を目指して市民の皆様の期待に応えて行きたいと思えます。

幼児クラス体験会・楽器体験会を実施！

●幼児クラス体験会

生涯楽修コースの音楽入門講座「うたあそび」（2～5歳児）、「うたなかま」（4～5歳児）では、親子で楽しく音楽あそびをする講座ですが、入会をする前に実際に体験していただく機会を設けました。体験を申し込みいただいた方は2日間を通して30組にものぼり、賑やかな体験会となりました。幼児たちは、緊張の中にも新しい環境へのワクワク感も混じり、指導者の示す表現を必死で真似たりしながら、親子で楽しく過ごせていたようです。

●楽器体験会

舞台芸術創造コースでは、これから楽器を始めるジュニアの皆さんを対象に楽器体験を実施しました。体験には、オーケストラで使用する楽器を準備し、各楽器に専門の指導者が寄り添い、楽器の特徴を踏まえながら実際に楽器に触れ、個々の適性などを体感していただきました。

体験していただいた楽器は、弦楽器（バイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバス）、木管楽器（フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット）、金管楽器（トランペット、ホルン、トロンボーン）、打楽器（ティンパニー、大太鼓、小太鼓、シンバル、鍵盤楽器 他）でした。これらの中から第3希望までを選んでいただきました。

どの楽器になっても遣り甲斐がありますので、音楽の魅力を楽しみながら皆で奏でる舞台芸術を創造していただきたいと思います。

次ページへ

IZUMOpera コーナー

※このコーナーは公演 PR が中心となります！

先にお伝えしましたが、諸般の事情により、10月に開催予定だった出雲オペラ・シリーズを7月に開催する出雲フィル定期演奏会に吸収合体させ、「交響曲とオペラのロマンチズム～聖と俗のフィナーレ」として開催することとしました。

アウトリーチ事業の一環として実施する春まちコンサートは昨年度の会場（うらら館）を変え、ニューイヤークンサートとして例年通り開催します。また、ファミリーコンサートも年度末に2日間にわたって開催する予定です。

さらに今年度は、出雲 Jr.フィルが広島県尾道方面へ出かけ、地元の演奏団体との交流演奏会を計画しています。以下に、今年度の演奏活動についてお知らせします。

◆出雲フィルハーモニー交響楽団第26回定期演奏会（神フォニック・フェスティバル 2024）

交響曲とオペラのロマンチズム～聖と俗のフィナーレ

期日：令和6年（2024）7月15日（月祝）

会場：出雲市民会館

◆出雲フィルハーモニー・チェンバーオーケストラ ニューイヤークンサート 2025 in ひらた

期日：令和7年（2025）1月26日（日）

会場：平田文化館

◆出雲 Jr.フィル演奏旅行 / 海と山の交流演奏会

期日：令和7年（2025）3月23日（日）

会場：しまなみ交流館（広島県尾道市）

◆出雲芸術アカデミー・風土を育むファミリーコンサートシリーズ 2025

・うららかな春のア～ット・ホームな音楽会

期日：令和7年（2025）3月29日（土）

会場：大社文化プレイスうらら館

・iPhil & 出雲 Jr.フィル フロムナードコンサート

期日：令和7年（2025）3月30日（日）

会場：大社文化プレイスうらら館



フォトギャラリー



【このたよりは、本アカデミーホームページでも掲載します <https://www.izumo-zaidan.jp/academy/>】